

働き方改革を成功させるテレワーク

**Flexible Work,
Flexible Business,
Flexible Life.**

田澤由利

Y's staff
TELEWORK MANAGEMENT
株式会社 ワイズスタッフ
株式会社 テレワークマネジメント

代表取締役 田澤由利のご紹介



株式会社ワイズスタッフ代表取締役
株式会社テレワークマネジメント代表取締役

- ・内閣府 政策コメンテーター
- ・総務省 地域IoT実装推進タスクフォース構成員
ICT地域マネージャー
地域情報化アドバイザー
- ・厚生労働省 在宅勤務モデル実証事業検討会委員
- ・北海道教育委員会 委員
- ・北海道 北の輝く女性応援会議 構成員
- ・北海道労働局 雇用均等行政推進員
- ・北海道商工業振興審議会委員
- ・特定非営利活動法人 奈良NPOセンター理事
- ・NPO法人 電子自治体アドバイザークラブ理事
- ・音声起こし活用推進協議会 理事



- 厚生労働省 テレワーク推進企業等 厚生労働大臣表彰 個人賞
- 総務省 情報化促進貢献個人等表彰 総務大臣賞
- 内閣府 女性の再チャレンジ賞(個人)
- アメリカ国務省の「IVLP」にてアメリカのテレワークを視察(個人)
- 日経WOMAN「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2009」7位(個人)
- 第3回ワーク・ライフ・バランス大賞 奨励賞(YSS)
- Japan Venture Awards 2008 起業家部門 奨励賞(YSS)
- 経済産業省「ハイ・サービス日本300選」に選定(YSS)
- 日経地域情報化大賞2008「日経産業新聞賞」受賞 (YSS)
- 東京都ワークライフバランス企業に認定 (TWM)
- テレワーク推進賞 奨励賞(YSS-TWM)
- 厚労省 イクボスアワード2014 特別奨励賞(TWM)



会社紹介

TELEWORK MANAGEMENT
株式会社テレワークマネジメント

Flexible Work, しなやかに働き
Flexible Business, しなやかなビジネスで
Flexible Life, しなやかに生きる。

テレワークに関する



テレワークという柔軟な働き方で、働く人・企業・社会を変えたいというのが我々の願いです。



働き方改革実現会議におけるテーマ

『働き方改革』は、第三の矢、構造改革の柱となる改革

同一労働同一賃金など非正規雇用の処遇改善

賃金引き上げと労働生産性の向上

時間外労働の上限規制の在り方など長時間労働の是正

雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援、人材育成、格差を固定化させない教育の問題

テレワーク、副業・兼業といった柔軟な働き方

働き方に中立的な社会保障制度・税制など女性・若者が活躍しやすい環境整備

高齢者の就業促進

病気の治療、そして子育て・介護と仕事の両立

外国人材の受入れの問題。

平成28年10月24日
働き方改革実現会議



「テレワーク」とは・・・

テレワーク

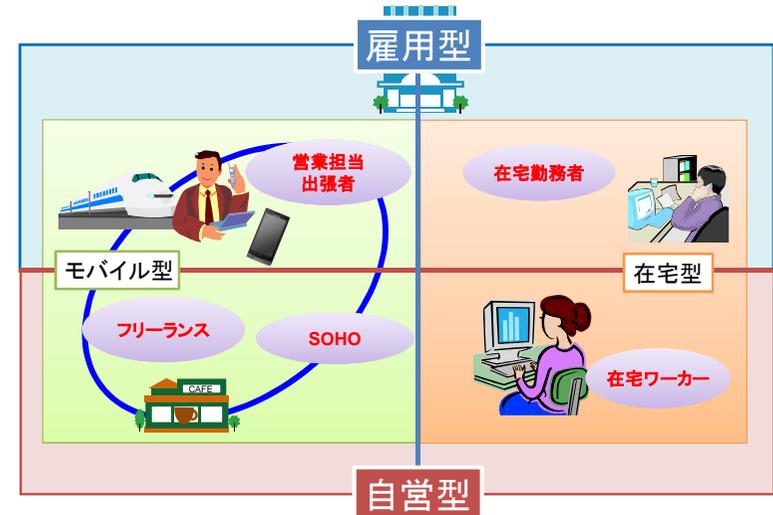
離れた 働く

ICTを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方



テレワークの分類

ICTを活用し、時間や場所を有効に活用できる柔軟な働き方



テレワークの分類(場所による分類)

「働く人」ではなく、「働く場所」から分類すると・・・

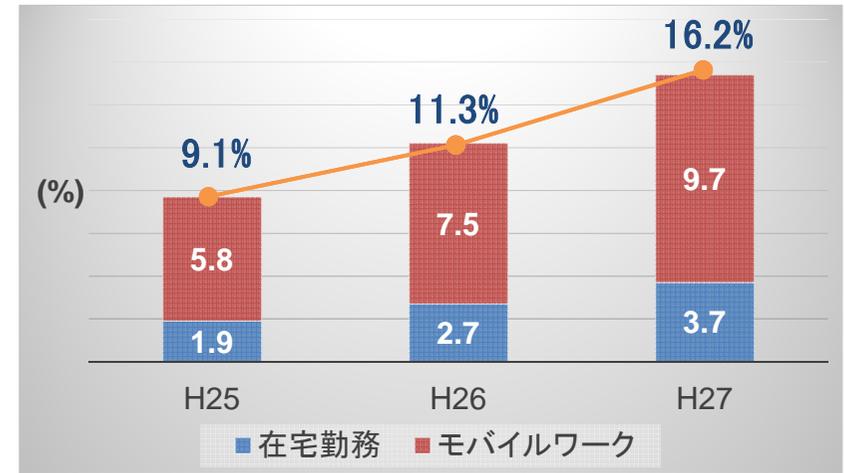


テレワークが、もたらす効果



テレワークの最新動向

企業におけるテレワークの導入状況



テレワークを導入する企業は、
確実に増加傾向にある

(注) 総務省「平成27年通信利用動向調査」
<http://www.e-stat.go.jp/SC1/rest/aiList.do?bid=000001074138&cycode=0>
テレワークの導入状況より在宅勤務を導入した企業を既導入、未導入=100-在宅勤務を導入しない企業として算出した。

総務省 平成 28 年通信利用動向調査の結果

テレワーク導入と一社当たり労働生産性



テレワーク(在宅勤務)の導入企業例



市場の拡大と新しいビジネスの創出

国内テレワーク関連ソフトウェア市場は、
2015年～2020年の年間平均成長率は5.1%で推移。
2020年には2202億4600万円になると予測
(2016年12月27日 IDC Japan株式会社)

<http://news.mynavi.jp/news/2016/12/27/392/>



13

Copyright © 2017 TELEWORK MANAGEMENT All Rights Reserved.



7.24
2017

働き方改革における
テレワーク

15

Copyright © 2017 TELEWORK MANAGEMENT All Rights Reserved.

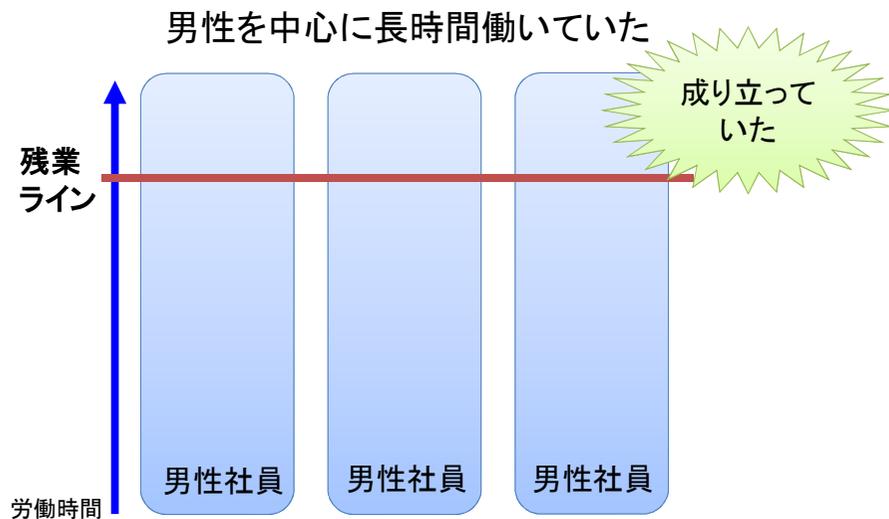
日本の課題解決として...



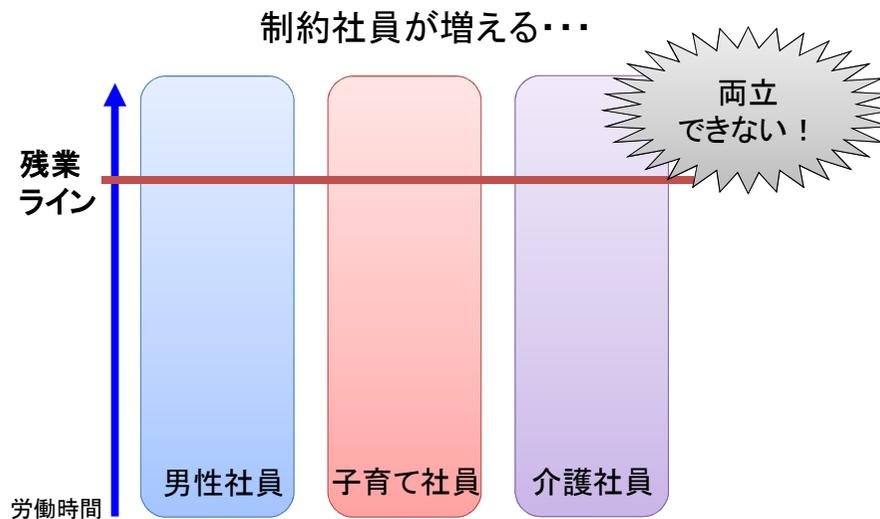
16

Copyright © 2017 TELEWORK MANAGEMENT All Rights Reserved.

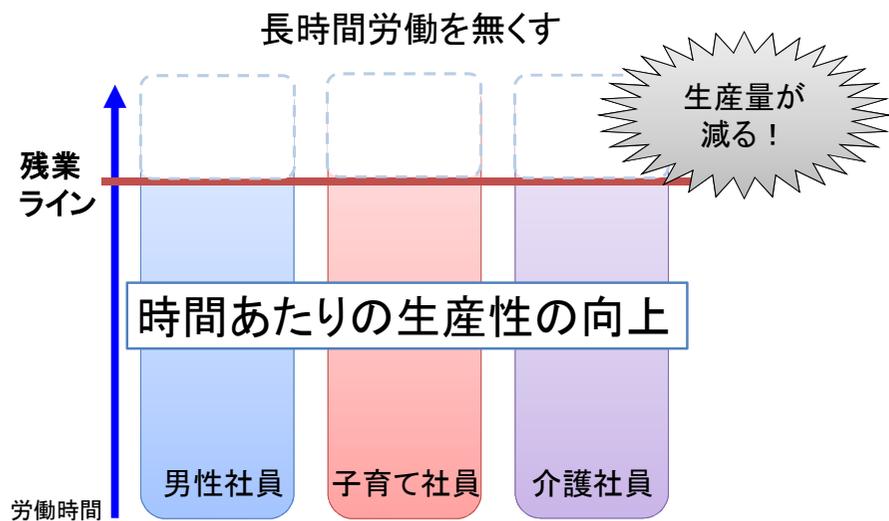
「働き方改革による企業の生産性向上」の考察



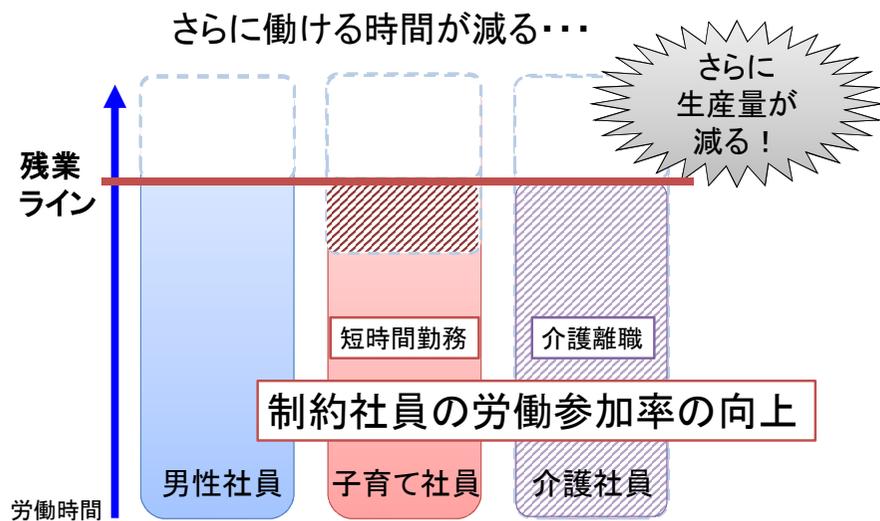
「働き方改革による企業の生産性向上」の考察

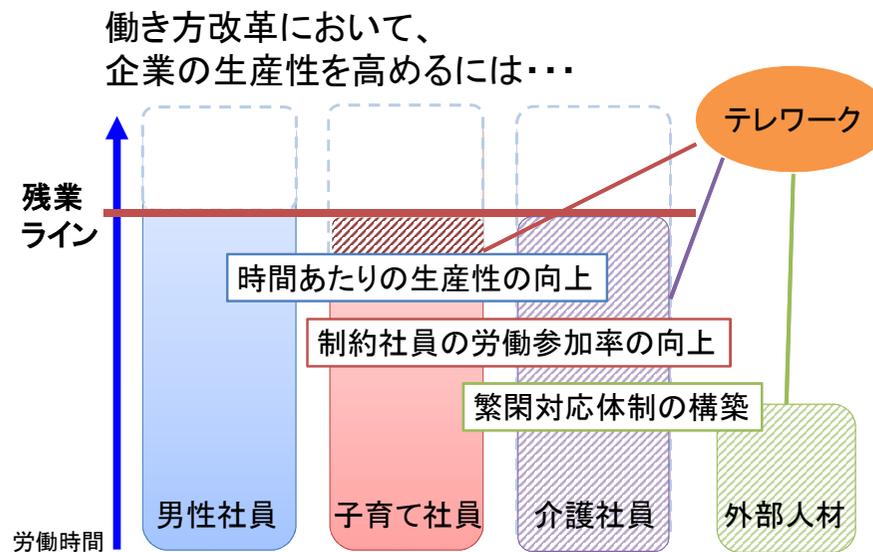
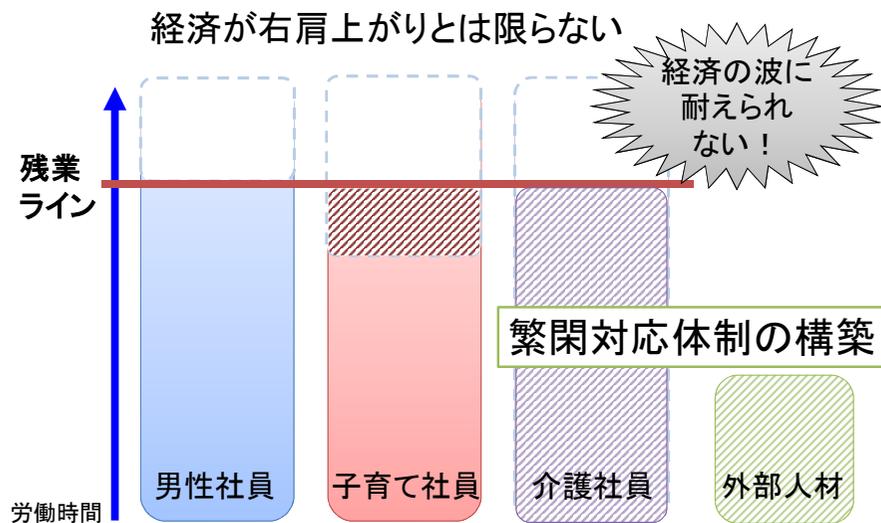


「働き方改革による企業の生産性向上」の考察



「働き方改革による企業の生産性向上」の考察





「働き方改革」で経済成長させるために、テレワークは非常に重要な働き方!

時間あたりの生産性向上

企業に貢献する社員とは?

生産年齢人口の減少、女性の社会進出、親の介護など
これからは、長時間働ける社員が減っていきます

~~長時間働く社員が~~ いい社員である

今までのように考えていると、大変なことになります。

たとえ、時間や場所に制限があっても...

時間あたりの生産性の高い社員が、いい社員である

企業も社員も、考え方の転換が必要です。

私の経験では...
最も「時間あたりの生産性が高い」社員は、

残業もいとわない、
バリバリの男性社員ではなく、



保育園のお迎えに行く30分前のおかあさん社員です。

「時間あたりの生産性」向上に関する考察(1)

事実 時間に制限のある人ほど「時間あたりの生産性」が高い

働く人
すべてが

切羽詰まる

仮説 限られた時間で仕事をしなくてはならない状況を作れば?

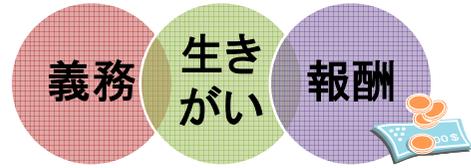
対策 仕事を制限する **残業禁止**

結果

- ⇒ 収入(残業代)が減る **給料が減る**
- ⇒ 仕事が終わらない **生産性が下がる**

「時間あたりの生産性」向上に関する考察(2)

人が働く目的は?



仮説 「限られた時間で仕事をする」をワーカーのメリットにしてはどうか?

対策 「時間あたりの生産性」を評価基準とし、給与に反映する

結果

- ⇒ 残業をすると評価が下がる **定時退社 → 給料増加**
- ⇒ 定時までにはできれば評価が上がる **個人の時間あたりの生産性向上**

「時間あたりの生産性」向上に関する考察(3)

はるやま ノー残業手当

残業なし	ノー残業手当 月額1万5000円
残業あり	残業代 8000円 差額 7000円

SCSK ボーナス還元

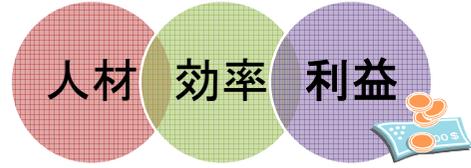
施策前	50時間の残業
施策後	20時間 翌年のボーナス

北王流通 効率改善手当

200時間以下	20000円
	残業が増えたと減額 過渡期対応?

「時間あたりの生産性」向上に関する考察(4)

企業経営の目的は?



対策 「時間あたりの生産性」を評価基準とし、給与に反映する

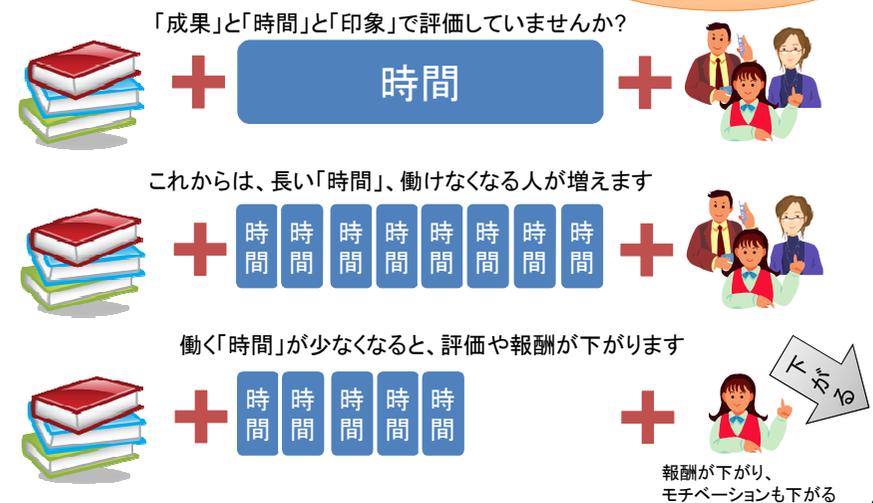
結果

- ⇒ (時間外労働が減り) 人件費が減る **人件費の効率化**
- ⇒ (社員が努力し) 業務改善が進む **業務の効率化**
- ⇒ (優秀な社員) 社員が働き続ける **人材の確保**

優秀な人材 × 効率の向上 = 利益の増加

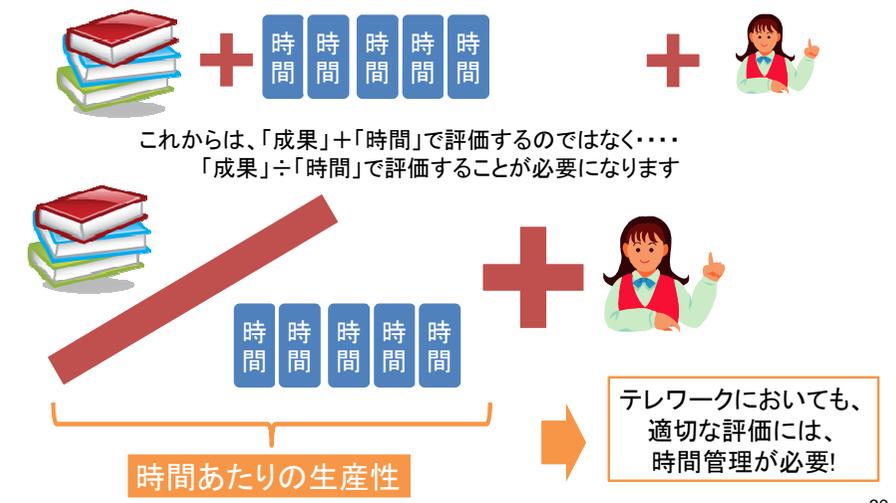
「時間あたりの生産性」をどう評価すればいいのか (1)

時間あたりの生産性をどう評価するのか？
これまで何で評価していますか？



「時間あたりの生産性」をどう評価すればいいのか (2)

時間あたりの生産性をどう評価するのか？



制約社員の労働参加率の向上

「地方創生」とテレワーク

首相官邸
Prime Minister of Japan and His Cabinet

総理大臣 記者会見 閣議 国の政策

平野内閣 経済政策 経済の一日 平成26年9月16日 まち・ひと・しごと創生に関する有識者懇談会

平成26年9月16日
まち・ひと・しごと創生に関する有識者懇談会

地方創生

ふるさとテレワーク

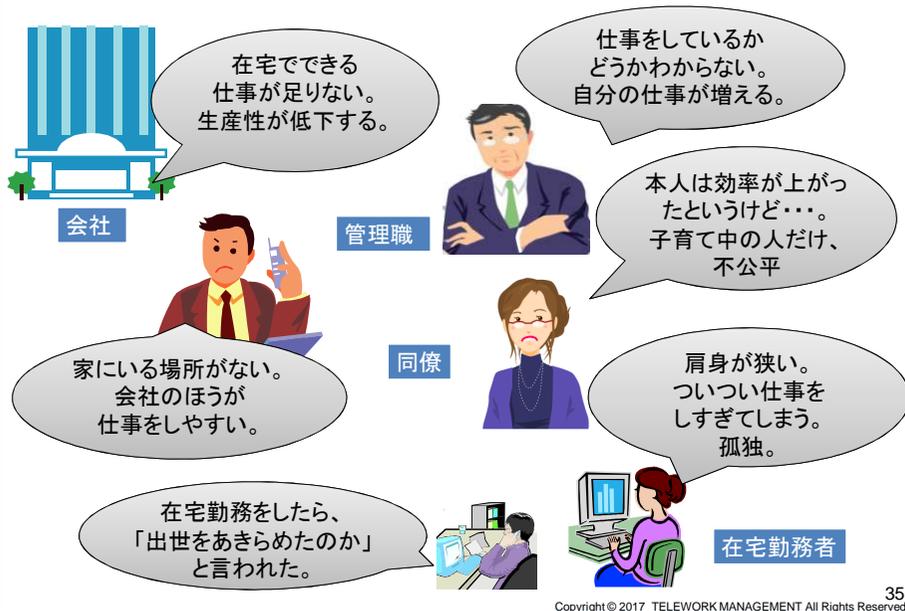
平成26年8月26日、安倍総理は、総理大臣官邸で第1回まち・ひと・しごと創生に関する

「ふるさとテレワーク」とは



テレワークの課題

導入済みの企業でも、さまざまな課題が...



目指すべきテレワーク

~~テレワークでは仕事に限られる~~

在宅でできる仕事
が足りない

発想の
転換

- 資料作成
- 翻訳
- データ分析

BPR

テレワークでも
できるように
仕事のやり方を変える

いつもの
仕事ができる
在宅でもできる

在宅でもできる

- ・紙情報のデジタル化
- ・コミュニケーションのIT化
- ・フリーアドレス制
- ・会社機能のクラウド化

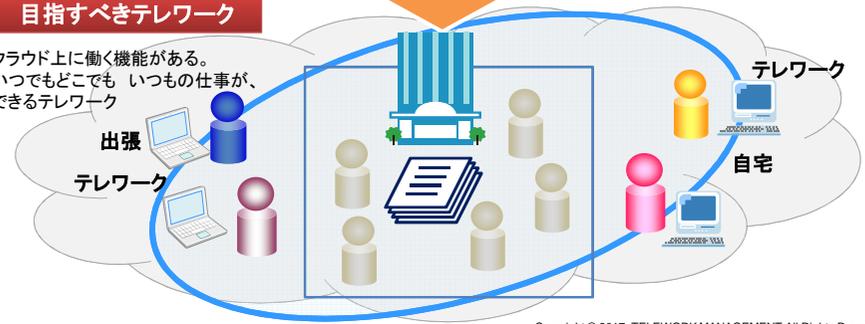
従来のテレワーク

会社の中に、仕事をする機能がある。
仕事を切り分けて、持ち出すテレワーク



目指すべきテレワーク

クラウド上に働く機能がある。
いつでもどこでも いつもの仕事が、
できるテレワーク



弊社におけるテレワーク

ワイズスタッフとテレワークマネジメント

株式会社 ワイズスタッフ



株式会社 テレワークマネジメント



テレワークの実践

18年

テレワークの普及

8年

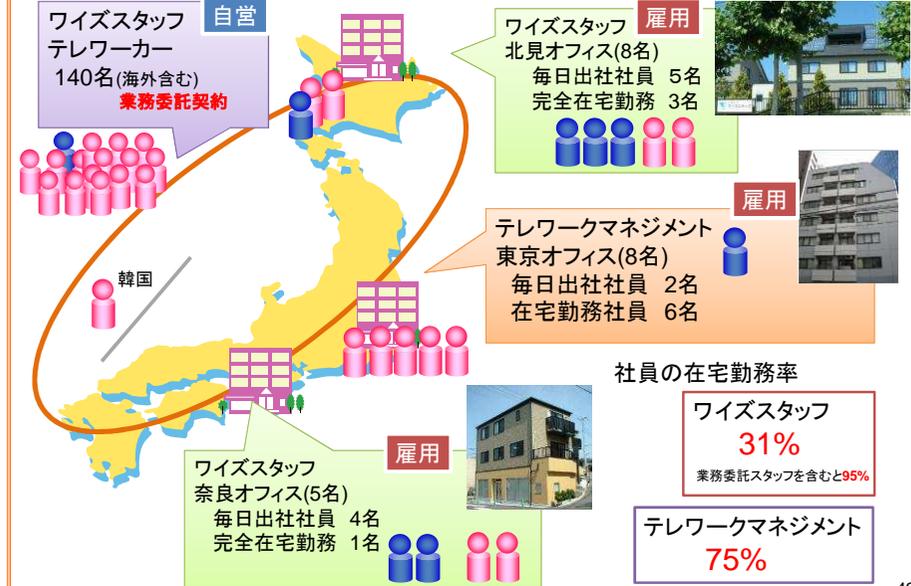
自営型・在宅型テレワーク

雇用型テレワーク

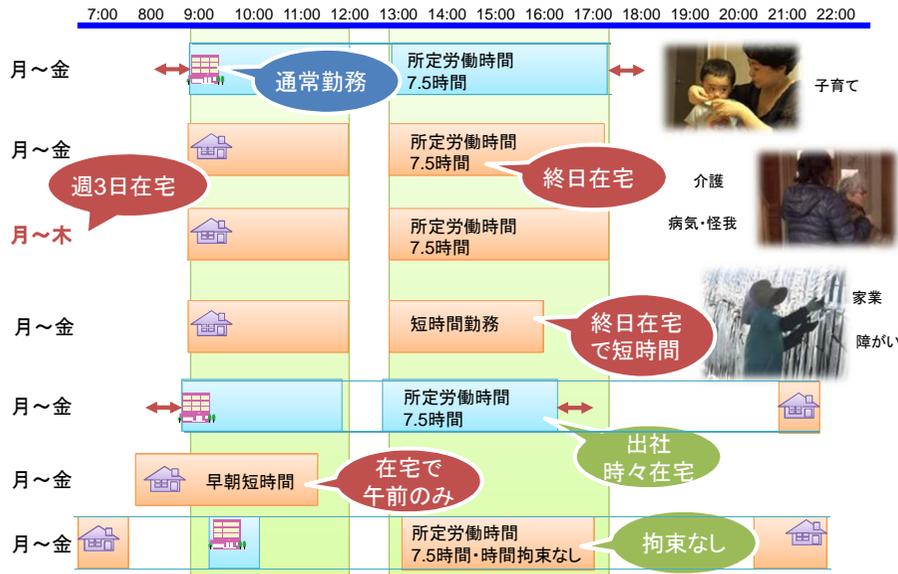
- テレワーカーによる業務の実施
- テレワークの人材マッチング
- 自治体におけるテレワーク支援
- テレエデュケーション(遠隔教育)

- テレワークの導入支援
- テレワークのビジネス提案
- テレワークの普及啓発
- テレワークに関する政策提言

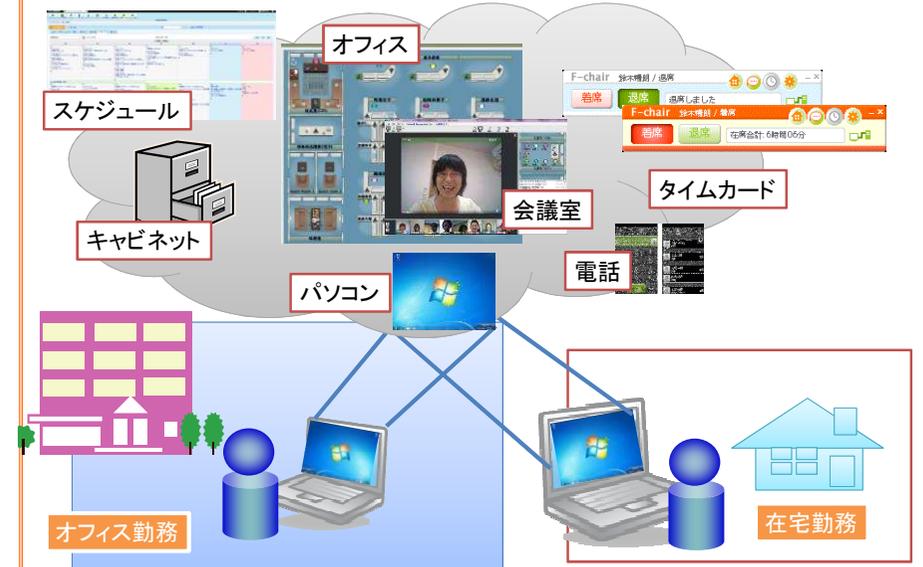
ワイズスタッフとテレワークマネジメントのテレワーク状況



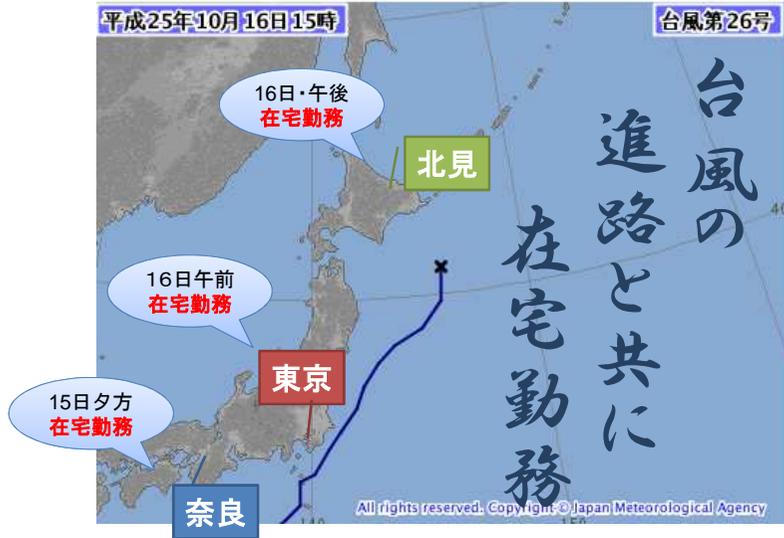
個人の事情に応じて柔軟に働ける会社



いつもの仕事を、どこでもできる仕事環境



災害が起こっても、事業停止を最小限に・・・



大雪でも、社員全員が在宅で通常勤務

テレワークマネジメント 東京オフィス



【事務所】
築 10年 1K
家賃12万円
約29平米(1R 11.6畳)
東京都千代田区二番町
中央線 四ツ谷駅 徒歩4分



狭くて小さくて、何もないオフィスです

大きな机と、椅子と、大型テレビしかないシンプルなオフィスです



でも、実はいろいろなものがあります

プリンタ/FAX



お向かいのコンビニ。ネットプリントでコピー印刷。大量コピーにも対応できます

奥行1200km



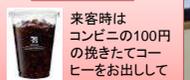
奈良と北見のオフィスと、常時つながっています

サブオフィス



来客等でいっぱいの際は、近くのビジネスラウンジを活用。1時間フリードリンク付で500円です。

コーヒー



来客時はコンビニの100円の挽きたてコーヒーをお出ししています

会議室



仮想オフィスの会議室で、在宅勤務の社員と打合せをします

電話



東京オフィスへかかった電話は、北見オフィスの常勤スタッフが対応。内線IPで、全国のスタッフの電話(BYOD)に転送します

ほうれんそう



チームの「報告」「連絡」「相談」とコミュニケーションをネットで行います

Webキャビネット



クラウド上のストレージから、いつでも、最新の資料を取り出せます

スケジュールボード

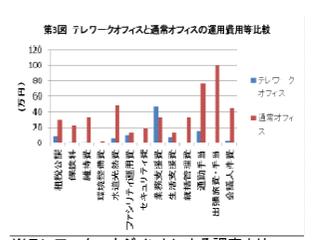
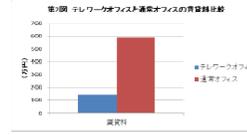
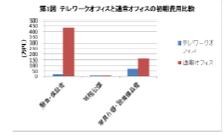


グループウェアで、社員全員のスケジュールを共有します

テレワークオフィスのオフィス初期費用・運用費用等試算(参考)

項目	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
	テレワークオフィス費用(万円)	通常オフィス費用(万円)	(イ)-(ウ)	通常オフィスの統計出所
(1) 敷金・保証金	25.4	434.1	-408.8	FMBM2007
(2) 租税公課	6.2	6.1	0.1	
(3) 家具什器・設備備品費	74.2	162.2	-88.1	テレワークオフィス費用から推計
(4) 業務支援費	57.6	0.5	57.1	テレワークオフィス費用から推計
うち在宅勤務関連費用	57.1			
計	163.4	602.9	-439.1	

項目	(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
	テレワークオフィス費用(万円)	通常オフィス費用(万円)	(イ)-(ウ)	通常オフィスの統計出所
(5) 賃賃料	146.0	583.3	-437.4	FMBM2007
(6) 租税公課	8.7	29.2	-20.5	(5)より算出
(7) 保険料	1.0	23.6	-22.5	FMBM2007
(8) 維持費	1.5	33.6	-32.1	FMBM2007
(9) 環境整備費	0.1	2.1	-2.0	FMBM2007
(10) 水電気光熱費	6.4	49.3	-42.8	FMBM2007
(11) フランチャイズ運用費	9.9	12.9	-3.0	FMBM2007
うち在宅勤務関連費用	9.9			
(12) セキュリティ費	0.0	19.3	-19.3	FMBM2007
(13) 業務支援費	46.3	32.1	14.2	FMBM2007
うち在宅勤務関連費用	36.3			
(14) 生活支援費	7.3	12.9	-5.5	FMBM2007
(15) 接客管理費	0.0	32.1	-32.1	FMBM2007
(16) 通勤手当	15.3	76.4	-61.1	テレワークオフィス費用から推計 国内・海外勤務実態調査集、役員・従業員2007
(17) 出張旅費・手当	0.0	99.5	-99.5	賃金構造基本調査2009
(18) 会議人件費	2.8	44.8	-42.0	
計	242.4	1006.1	-763.7	



**初期費用で439万円の削減
年間運用費用等で764万円の削減**

「カタカナ言葉が多くてよくわからない」と言われた時に・・・

ワークライフバランスは、人の生き方。
ダイバーシティは、社会のあり方。
テレワークは、これらを実現する働き方。

私でさえも、テレワークが「最良の働き方」だとは思っていません。しかし、これからの日本の社会において、テレワークという「選択肢」がないと、企業も、働く人も、とても厳しい状況になっていくでしょう。